

1. 気象概況（中野市長丘地区気象ロボット観測データによる）

月間	旬別	上旬		中旬		下旬		月間		特記・コメント
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	
8月	平均気温（℃）	28.1	26.2	27.7	24.9	27.3	24.0	27.7	25.0	月間平年比+2.7℃
8月	降水量（mm）	3.0	22.5	22.0	62.5	1.5	70.2	26.5	155	月間平年比17%
8月	日照量（h）	86.4	74.2	75.7	54.4	92.1	54.8	254.2	183	中旬平年比139%

2023 8月気象ポイント

- ◆ 気温：最高気温 37.8℃（8/13.17） 最低気温 18.5℃（8/2） 8月猛暑日観測合計：23日
- ◆ 日照量：上旬平年比116% やや多、中旬平年比139% 多、下旬平年比168% 極多
- ◆ 降雨10mm以上記録日：台風7号関連 8/17（13.0mm）
- ◆ 降水量（平年比）：上旬3.0mm（13%）極少、中旬22.0mm（35%）少、下旬1.5mm（2.1%）極少
- ◆ 特記：台風7号発生（8/15～8/16）被害はなし

2. 生産の経過・病害虫発生状況・今後の対策

【加温ハウス】 : サクランボ12棟。初出荷：4/2。ピーク5/15。最終：6/25。数量（昨対）90%
: ハウスもも1棟 初出荷（日川）：4/26 最終：5/22。数量（昨対）95%。
: ぶどう棟数は昨年並み。初出荷は4月下旬頃。出荷進度は早める見込み。シャインピーク8月初旬頃。

【露地】

① 生育情報

満開：太陽4/6、白鳳4/11、佐藤錦4/14、南水4/13、ラフランス4/13、ふじ4/21 *平年比△10日程度。

落花：太陽4/16、白鳳4/19、佐藤錦4/24、南水4/22、ラフランス4/23、ふじ4/29 *平年比△7日程度。

② 生産基盤2023（推定）

ぶどう230ha・りんご144ha・もも86ha・プラム35ha・和梨10ha・桜桃7ha・柿6ha・西洋梨5ha

③ ぶどう2023

- ◆ 全体：シャイン・ルージュ自然増見込。巨峰・パープル面積減見込。ぶどう全体の生産量は昨対110%を見込む。
- ◆ 開花：巨峰6/7頃、シャイン6/10頃 *平年比+1～2 満開：巨峰6/13頃、シャイン6/17頃 *平年+1～2
- ◆ 5～6月天候不順や低温等により生育停滞。開花は平年より遅れた。加えて開花のバラツキが過去になく大きかった。
- ◆ ベレーゾン前からの干ばつで巨峰系の肥大停滞あり。シャインも枝管理の遅れなどで肥大不良や肥大のバラツキ見られる。
- ◆ 収穫開始（露地）：パープル8/27、種なし巨峰9/3、シャイン9/13、ルージュ9/24 *
- ◆ 高温により成熟は大きく前進。シャインでは8月下旬から黄化やシミ等の高温障害が散見される。

④ 立木果樹特記

- ◆ 収穫開始：プラム（秋姫）9/5、幸茜9/3、つがる8/20 *R3年よりやや早い生育 猛暑によりもも成熟遅延。
- ◆ りんご：肥大平年比101%（9/1）。高温により日焼け散見。リップ・つがる等、着色不良。高温障害発生。（果肉褐変）
- ◆ もも：肥大平年比97%（9/1）。川白平均糖度14%（陽だまり率50%）。核割れ、せん孔病散見。
- ◆ ナシ：肥大平年比98%（9/1）。収穫予想：幸水8/20、豊水9/1、南水9/10。
- ◆ プラム：秋姫、成熟遅延。高温障害発生。（部分的な果肉の軟化）

⑤ 病害虫2023重点対策

- ◆ べと病・黒とう病：6月下旬感染あり（副梢葉等）。粒感染が確認されたが実害は少。
- ◆ 晩腐病：梅雨後半に感染→成熟期の8月下旬から発病確認。9月以降収穫遅れ（酸味低下）による発生ないように収穫進める。
- ◆ ぶどうスカシバ：6月から巨峰系のみならずシャインにも被害散見。多発園では9月まで警戒必要。
- ◆ りんごハダニ類：8月中旬以降、一部園地でナミハダニの密度上昇。
- ◆ りんご黒星病：5月末頃から葉病斑、果実病斑を確認。6月中旬から、新梢先端～3枚目の葉に病斑散見。治療痕もあり。
- ◆ りんご褐斑病：8月以降、一部園地にて葉病斑が散見される。
- ◆ ももせん孔細菌病：開花期～春型枝病斑、5月中旬～葉病斑、5月下旬～果実病斑を確認。昨年よりも発生密度が高い
- ◆ スモモヒメシクイ：8/上旬～第二世代発生増加。一部、果実被害散見。